

菅政権の「復興」は戦争と失業だ！



6月19日、フクシマ現地で反原発1510人集会！



普天間飛行場の嘉手納統合案撤回を求める参加者たち。6月12日、嘉手納町の道の駅かでなにて。
(6月14日琉球新報)

嘉手納統合案ノ！
住民集会 540人「粉碎」訴え
嘉手納

7・8 東北大集会に行こう！

被災地から怒りの声をあげよう！ 7／8東北大集会

日時 7月8日（金） 正午より
場所 東北大学・川内北キャンパスにて
主催 東北大学学生自治会

こんなものが「復興」なのか！

原発事故が収拾の目処も立たない中、6月14日酪農家の男性が「原発さえなければ」と書き残して自殺したと報道されました。しかし、政府は18日に「原発安全宣言」（たった10日余りの点検で！）を出し、停止中の全原発を再稼働させろといっています。

20日には復興基本法が成立。「一切の規制を撤廃」した「復興特区」を設けるといわれています。その内実は、「震災で離職4割。収入ゼロ・減6割超（河北新報）」という失業につけこみ、非正規職化と民営化を徹底的に進めるといことです。

さらに日米2プラス2共同宣言（21日発表）では、震災時の「トモダチ作戦」によって「日米同盟に対する信頼を新たにし」たなどとしています。沖縄の人たちの基地反対の思いを押さえつけ、基地建設を進めようとしています。

行われていることは、被災地の切捨てと原発の擁護であり、基地建設一日米安保の強化です。こんなものは、断じて被災地のための「復興」などではない！

フクシマからの訴え

都路からの避難住民 渡辺ミヨ子さん

（6・19フクシマ大集会 アピールより）

3月11日から100日過ぎました。農業や酪農を営む方が何人も自殺しました。それでも海江田経産相は、日本の経済発展のために原子力が必要だといっています。しかし原発が動いていた頃でも若者まで仕事がなく、毎年3万人以上の自殺者がいました。経済発展に原子力がそんなに役立つというなら、そんな現状はあってはならなかったはずです。

福島県民の命は原子力発電が国策として始められた時から軽視されていたのです。そうでなければ、福島の子もたちが高い放射能にさらされることはなかったはずです。

今の日本の経済は、原子力を国策として使う人たちが、とどまることを知らない欲望の経済をあやつり、人民を奴隷としているのです。それが何より証拠に、恐ろしいモノを安心・安全とウソをつき、高い放射能を低いといい、恐ろしいと怖がる正直な人たちをヒステリックだと自民党の石原伸晃国会議員が堂々といったのです。

この福島を復興させることができるとすれば、原子力に頼る悪魔ではありません。世界中の愛ある皆さんです。

全日本学生自治会総連合（織田陽介委員長）

Tel/Fax 050-3036-6464 mail_cn001@zengakuren.jp
<http://www.zengakuren.jp/>

被災地から、ヒロシマから 反戦・反核・反原発の声あげよう！

大恐慌を戦争・大失業で乗り切ろうとする 菅政権を倒さずに復興もない！

そもそも菅政権は、震災以前から失業と戦争を推し進めようとしてきました。今春の大卒就職率は、被災地を除いても過去最低の91.1%を記録し、1000万人が年収200万円にも満たず、若者の半分は非正規職といわれる状況が生み出されてきました。これが、「9割を非正規職にする」と国家政策として進められてきたのです。

これは全て「利潤が全て」という新自由主義が推し進められて爆発した大恐慌という矛盾を、労働者・学生に押し付けようというものです。世界中で生きることさえ奪われていく中、2月のエジプト革命を先頭にヨーロッパ、北朝鮮や中国でも反乱が始まりました。この「こんな社会はおかしい」と立ち上がった若者の思いと行動を叩き潰すためにこそ、基地と安保、核兵器は、存在してきました。

6月1日には、北アフリカ・中東の「革命」に対する軍事行動のため、ジブチに初の自衛隊海外拠点が開設されました。さらに、21日の日米2プラス2について「『中国は脅威』共有」「普天間固定化 濃厚に」（6月22日読売新聞）と報道され、辺野古新基地建設の滑走路もV字型と決定されています。中国と実際に戦争を行う体制を構築する、そのために日米政府は沖縄基地－日米安保をさらに強化しようとしています。

菅は政権に就いたときから「国家公務員の総人件費2割削減」を公約に掲げており、増税や沖縄への新基地建設なども震災以前から推し進めてきました。今、菅政権が「復興」といって行っていることは、これまで出来なかったことを被災地を利用して行い、「挙国一致」体制をつくり、もう一度戦争に突き進もうということです。

6月11日、仙台で反原発デモに2歳になる子どもを連れて参加した女性は「政府はもうやめるべき。何もしなくていい。政府がやらないほうが復興は進む」と訴えました。今こそ菅政権を倒し、私達の手で被災地を復興し、基地や原発を必要とする社会そのものを変えるときです！

7/8東北大集會に集まろう！

7月8日には被災地仙台の東北大学学生自治会の呼びかけで「被災地から怒りの声をあげよう！ 7/8東北大集會」が呼びかけられています。

基地も原発も全く同じ構図の中で押し付けられてきました。さらに、首切りや基地建設に被災地が利用されようとしている中、被災地から「トモダチ作戦も震災解雇も許すな！」という声をあげよう！ それを東北の学生自ら決定し、自治会という組織をもって呼びかけています。被災地の仲間の呼びかけに応え、全国学生は7月8日東北大集會に集まろう！ 東北、沖縄、さらにヒロシマをひとつに結び、反戦・反核・反原発の大運動を巻き起こそう！

★スタッフ募集！★

☆実行委員会に集まろう！

毎週首都圏の学生が集まり会議を行っています。原発や核問題の学習会や、運動の前進に向かって熱く話し合っています。ドンドン参加を！

☆反原発署名を集めよう！

クラス・サークルやゼミで署名を集めよう！ 署名で運動を広げよう！ 集まった署名は東京電力本店に提出しています。

1万筆を集めて、8・6ヒロシマ世界大会へ！

☆参加したい、話を聞きたい方はこちらまで

倉岡雅美（法政大学 人間環境学部）

090-3442-7829 masamin-c@ezweb.ne.jp

坂野陽平（上智大学 文学部哲学科）

080-6053-2829

justice_truth_victory.mel.nh@ezweb.ne.jp

▼被爆66周年

ヒロシマ・ナガサキ・フクシマをくりかえすな！
すべての核と原発をなくせ！ 戦争をとめよう！

8・6 ヒロシマ大行動

◎9:00～ 原爆ドーム前で集会

◎12:30～ ヒロシマ大行動（広島県立総合体育館小アリーナ）

◎15:00～ 大行進

※首相の祈念式典出席弾劾デモ、全国から集まる学生の集会もやります！

※アメリカ反戦の母、シンディー・シーハンさんが来ます！

※4日の夜に東京を出発します。

▼7・10 反戦反核東京集会

◎7月10日（日） 18:00開場 18:30開会

◎なかのゼロ 小ホール

